

# 原種バラの接木・挿木記録(2020年)

泉川康博

## はじめに

当園では開園当初よりバラ属植物の収集に力を入れており、一般的に栽培されることの多いモダンローズはもとより、当時は珍しかったオールドローズも他施設に先駆けて収集していた。また、海外の多くの植物園と種子交換プログラムを行っていたことから、国内では入手困難な種類も多い原種バラについても、収集に努めていた。

当園の植物目録には、これまでに、のべ197種類の原種バラ等の収集が記録されている。2011年に植物目録が更新された際には、このうち160種類の生存が記録されていたが、2020年に生存を確認したのは110種類であった。

※バラ属植物のうち、モダンローズ、オールドローズのどちらにも含まれないものを原種バラ等とした。この中には原種の選抜品や原種同士の交配種なども含まれる。同一種であっても異なるクローンや導入経路の異なるものは別種類として計上している。

原種バラ等が消失する理由としては、第一にバラ属植物は木本としては比較的短命な種類が多く、導入後20年以上を経て老化した株が多かったこと、第二に系統保存のために必要な株の増殖や更新作業が十分でなかったことが挙げられる。また、一部の種類はラベル落ちが原因で消息が不明となっている。

再導入は困難と思われる希少種もあり、これ以上のコレクションの消失させないためには、株の増殖や更新を行うための技術を確立することが必要と考えた。そこで、原種バラ等の接木・挿木を実施し、その結果を記録することとした。

## 増殖方法の検討

バラの園芸品種の商業的な増殖方法としては、接木増殖が最も一般的に行われているが、その利点は、活着率の高さと苗の旺盛な成長力である。一方で、本来はサッカーが出るはずの種類では出なくなる、癌腫に侵されるリスクが高い、生産コストが高いなどの欠点もある。また、接木に多く用いられるノイ

バラ台木との相性が悪いものが一部品種系統で知られており、それらは挿木増殖されることが多い。また、ミニバラやモッコウバラなどではふつうに挿木増殖が行われているが、これらは挿木の活着率が高く商品性にも問題が無いため、生産コストが安いこの方法が選ばれているものと思われる。

原種バラ等については、接木する場合の台木との相性の良し悪しについては知見が得られていないものが多い。

挿木の活着率や苗の成長力については知見が無いものが多いが、自根となるため、例えばサッカーが発生する種類であれば、その本来の性質が出るものと思われる。

株分けは、サッカーの発生や分けつする性質のある一部の種類だけで適用可能であり、茎伏せも発根可能な種類とそうでないものがあるが、接木や挿木が困難な種類では、有力な増殖・更新手段となりえる。

実生更新については、原種バラの野生状態における有力な更新手段と考えられる。しかし、栽培環境においては、各種類の受粉における自家和合性・不和合性についての知見が不明である。また当園の栽培環境では、意図しない異種間交雑を防ぐことができないという問題があり、実生更新が確実に原種を維持できる手段とは言い難い。従って、実生更新は、他の方法では増殖・更新不可能と判断した種類の、最終手段と位置付けるべきかと思われる。

今回の報告では、様々な増殖・更新方法のなかでも接木と挿木について、実施した結果を述べた。

## 接木の結果

接木は、トゲナシノイバラを台木に用い、割り接ぎ法により行った。台木の数が十分に確保できなかったため、全種類について実施することはできなかったが、表1のとおり、26種類について接木を実施し、11種類の苗木を得ることができた。Pimpinellifolia節に属する種類(*R. fortida*、*R. sericea*、*R. xanthina*など)では、接木苗を得ることができておらず、これらはノイバラ台木との相性に問題があるかもしれない。

## 挿木の結果

各種類の穂木は2~3節になるよう調整し、赤玉小粒、ピートモス、もみがらくん炭を8.5:1:0.5の割合で混合し有機石灰をごく少量加えた用土を3寸ビニールポットに詰めて、穂木を挿した。夏挿しの場

合は葉を少量つけた。今回は落葉期の冬挿し（1～3月）と、成長期の夏挿し（7～8月）を実施したが、冬挿しと夏挿しで活着率に明瞭な差は見られなかったため、冬挿しと夏挿しの結果を統合し表2にまとめた。実施した計73種類のうち、41種類で苗を得た。

### 最後に

今回の接木・挿木の実施により、原種バラ等の48種類（重複を除く）を増殖・更新することができた。

今回の結果では冬挿しと夏挿しのどちらが有利か判断することはできなかったが、1年を通じて挿木が可能である可能性が示唆された。この点は、台木への接木が冬季に限られることと比較して大きな利点

であろう。

しかし、未だ増殖・更新株を得られていない種類が多数あり、それらは今後も接木・挿木増殖を試みるとともに、今回は実施しなかった株分けや茎伏せ、実生更新等も試みる必要がある。

また、接木については、Pimpinellifolia節に属する種類など、今回の試みで苗木が得られなかった種類については、ノイバラ以外の種類を台木に用いることを今後検討してみる必要があるかもしれない。候補としては、海外で台木として用いられる *R. canina*、*R. laxa*、切り花生産用に用いられる *R. x odolata* などがあり、国内の野生バラでも台木としての評価がなされていないものがある。

表1 接木した原種バラ等

個体番号	種類名	節または亜属	接木本数	活着本数
iROsx111	<i>R. arvensis</i>	sect. Synstylae	4	2
iROs0023	<i>R. banksiopsis</i>	sect. Rosa (Cinnamomeae)	1	0
iROsx220	<i>R. canina</i>	sect. Caninae	2	1
iROsx221	<i>R. chinensis</i>	sect. Chinensis	2	2
iROsx401	<i>R. fedtschenkoana</i>	sect. Rosa (Cinnamomeae)	2	0
iROs0123	<i>R. foetida</i> var. <i>bicolor</i>	sect. Pimpinellifoliae	2	0
iROs0122	<i>R. foetida</i> var. <i>perciana</i>	sect. Pimpinellifoliae	1	0
iROsx229	<i>R. foliolosa</i>	sect. Carolinae	2	1
iROSE106	<i>R. gallica</i> (半八重咲 キュー植物園から)	sect. Gallicanae	3	3
iROs0030	<i>R. gigantea</i> (インド・マニプル産)	sect. Chinensis	2	2
iROsx106	<i>R. laxa</i> (同定間違いの可能性あり <i>Carolina</i> 節のように思われる)	unknown	2	2
iROsx306	<i>R. longicuspus</i> var. <i>sinowilsonii</i>	sect. Synstylae	2	0
iROsx310	<i>R. moschata</i>	sect. Synstylae	1	0
iROsx304	<i>R. moschata</i> var. <i>nepalensis</i>	sect. Synstylae	2	0
iROsx232	<i>R. pendulina</i>	sect. Rosa (Cinnamomeae)	2	2
iROsx118	<i>R. phoenicia</i>	sect. Synstylae	2	2
iROs0034	<i>R. rubrifolia</i>	sect. Caninae	2	0
iROsx101	<i>R. sericea</i> var. <i>omeiensis</i>	sect. Pimpinellifoliae	2	0
iROsx201	<i>R. setigera</i>	sect. Synstylae	2	1
iROs0053	<i>R. stellata</i>	subgenus Hesperhodes	2	0
iROs0043	<i>R. tuschetica</i>	unknown	1	0
iROs0036	<i>R. villosa</i>	sect. Caninae	2	2
iROs0127	<i>R. xanthina</i> var. <i>spontanea</i> (syn. Canary Bird)	sect. Pimpinellifoliae	2	0
iROsx309	<i>R. x dupontii</i>	intersectional hybrids	1	0
iROs0065	<i>R. aff. acicularis</i> (アルタイ共和国産)	sect. Rosa (Cinnamomeae)	1	0
iROs0125	<i>R. cv. Golden Chersonese</i>	sect. Pimpinellifoliae	2	0

※ 種類名の後のカッコ内は、和名（ある場合）、産地、導入元、その他特筆すべきことを示す。

表2 挿木した原種バラ等

個体番号	種類名	節または亜属	挿木本数	活着本数
iROsx131	<i>R. acicularis</i> (オオタカネバラ)	sect. Rosa (Cinnamomeae)	4	0
iROs0033	<i>R. acicularis</i> (オオタカネバラ バイカル湖産)	sect. Rosa (Cinnamomeae)	15	0
iROsx126	<i>R. acicularis</i> var. <i>preracantha</i> (シロバナタカネバラ)	sect. Rosa (Cinnamomeae)	3	0
iROsx211	<i>R. agrestis</i>	sect. Caninae	8	1
iROs0023	<i>R. banksiopsis</i>	sect. Rosa (Cinnamomeae)	11	0
iROsx109	<i>R. beggeriana</i>	sect. Gymnocarpae	5	3
iROsx202	<i>R. blanda</i>	sect. Rosa (Cinnamomeae)	18	3
iROs0100	<i>R. bracteata</i> (カカヤンバラ 中国麗江H2800m産)	sect. Bracteatae	4	0
iROsx217	<i>R. bracteata</i> (カカヤンバラ 杭州植物園から)	sect. Bracteatae	6	0
iROs0021	<i>R. canina</i> var. <i>andegavensis</i>	sect. Caninae	12	3
iROsx222	<i>R. cinnamomea</i> var. <i>plena</i> (ラトビアから ただし現株は一重咲)	sect. Rosa (Cinnamomeae)	6	5
iROs0060	<i>R. cinnamomea</i> (スペイン・マドリットから)	sect. Rosa (Cinnamomeae)	10	0
iROsx206	<i>R. corymbifera</i>	sect. Caninae	10	0
iROs0047	<i>R. daburica</i> (ヤマハマナシ)	sect. Rosa (Cinnamomeae)	4	1
iROs0037	<i>R. dumalis</i>	sect. Caninae	13	3
iROsx401	<i>R. fedtschenkoana</i>	sect. Rosa (Cinnamomeae)	13	0
iROs0123	<i>R. foetida</i> var. <i>bicolor</i>	sect. Pimpinellifoliae	8	0
iROs0122	<i>R. foetida</i> var. <i>persiana</i>	sect. Pimpinellifoliae	17	0
iROsx229	<i>R. foliolosa</i>	sect. Carolinae	2	2
iROsx311	<i>R. helenae</i>	sect. Synstylae	16	5
iROsx132	<i>R. hirtula</i> (サンショウバラ)	subgenus Platyrhodon	7	4
iROsx214	<i>R. hirtula</i> var. <i>glabra</i> (イザヨイバラ)	subgenus Platyrhodon	6	0
iROs0032	<i>R. inodora</i>	sect. Caninae	14	0
iROsx129	<i>R. koreana</i>	unknown	4	3
iROs0039	<i>R. koreana</i> (オランダから)	unknown	6	1
iROsx306	<i>R. longicuspus</i> var. <i>sinowilsonii</i>	sect. Synstylae	6	0
iROs0045	<i>R. micrantha</i>	sect. Caninae	17	0
iROsx310	<i>R. moschata</i>	sect. Synstylae	10	4
iROsx304	<i>R. moschata</i> var. <i>nepalensis</i>	sect. Synstylae	9	0
無し	<i>R. moyesii</i> cv. Geranium	sect. Rosa (Cinnamomeae)	6	1
iROsx225	<i>R. obtusifolia</i>	sect. Caninae	11	0
iROsx215	<i>R. onoei</i> (ヤブイバラ)	sect. Synstylae	9	2
iROsx113	<i>R. palustris</i> var. <i>nuttalliana</i> (同定違いの可能性あり)	unknown	7	3
iROsx303	<i>R. paniculigera</i> (ミヤコイバラ)	sect. Synstylae	11	4
iROsx121	<i>R. pisocarpa</i>	sect. Rosa (Cinnamomeae)	14	7
iROsx307	<i>R. pouzinii</i>	sect. Caninae	6	3
iROsx108	<i>R. primula</i>	sect. Pimpinellifoliae	13	0
iROsx208	<i>R. roxburghii</i>	subgenus Platyrhodon	9	3
iROsx203	<i>R. rubiginosa</i> (オランダから)	sect. Caninae	20	0
iROsx212	<i>R. rubiginosa</i> (京阪園芸から)	sect. Caninae	6	0
iROs0034	<i>R. rubrifolia</i>	sect. Caninae	4	0
iROs0098	<i>R. sambucina</i> (ヤマイバラ)	sect. Synstylae	7	1
iROsx119	<i>R. sempervirens</i>	sect. Synstylae	7	3
iROsx123	<i>R. sericea</i>	sect. Pimpinellifoliae	15	1
iROsx101	<i>R. sericea</i> var. <i>omeiensis</i>	sect. Pimpinellifoliae	5	0
iROsx201	<i>R. setigera</i>	sect. Synstylae	10	6
iROs0083	<i>R. sherardii</i>	sect. Caninae	10	0
iROsx209	<i>R. soulieana</i>	sect. Synstylae	7	1
iROs0053	<i>R. stellata</i>	subgenus Hesperhodes	7	0
iROs0043	<i>R. tuschetica</i>	unknown	3	0
iROs0044	<i>R. virginiana</i> (スペイン・マドリットから)	sect. Carolinae	14	5
iROsx105	<i>R. virginiana</i> (同定間違いと思われる)	unknown	19	0
iROsx226	<i>R. willmottiae</i>	sect. Gymnocarpae	12	4
iROs0127	<i>R. xanthina</i> var. <i>spontanea</i> (syn. Canary Bird)	sect. Pimpinellifoliae	13	1
iROsx133	<i>R. x coryana</i>	intersubgenus hybrids	5	4
iROsx309	<i>R. x dupontii</i>	intersectional hybrids	10	6
iROsx125	<i>R. x fortuniana</i>	intersectional hybrids	5	2
iROsx301	<i>R. x micrugosa</i>	intersubgenus hybrids	5	4
iROsx314	<i>R. x odorata</i> (ホタンバラ)	sect. Chinensis	11	4
iROs0065	<i>R. aff. acicularis</i> (アルタイ共和国産)	sect. Rosa (Cinnamomeae)	5	0
iROs0048	<i>R. aff. jasminoides</i> (モリイバラと思われる 愛媛県別子村産)	sect. Synstylae	15	6
iROs0086	<i>R. aff. x l'heritierana</i>	intersectional hybrids	4	4
iROs0125	<i>R. cv. Golden Chersonese</i>	sect. Pimpinellifoliae	5	0
iROSN210	<i>R. cv. Harison's Yellow</i>	sect. Pimpinellifoliae	15	0
iROs0052	<i>R. sp.</i> (黄龍産)	unknown	8	4
iROs0161	<i>R. sp.</i> (オフモナリス?)	unknown	14	0
iROs0050	<i>R. sp.</i> (チリ産)	unknown	8	0
iROs0056	<i>R. sp.</i> (パキスタン産)	unknown	6	4
iROs0040	<i>R. sp.</i> (ブータン産)	unknown	7	7
iROs0064	<i>R. sp.</i> (市販スズバラ Carolina節のように思われる)	sect. Carolinae	4	2
不明	<i>R. sp.</i> (育西231)	unknown	5	1
不明	<i>R. sp.</i> (西南059)	unknown	2	1
不明	<i>R. sp.</i> (西南067)	unknown	6	0

※ 種類名の後のカッコ内は、和名(ある場合)、産地、導入元、その他特筆すべきことを示す。